

県中地域 初の

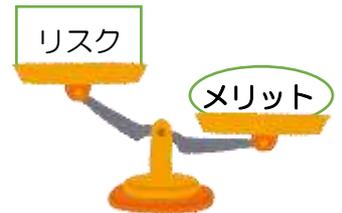
「医療被ばく低減施設」 に認定されました！

2019年1月 星総合病院は、会津の竹田総合病院、いわきの福島労災病院に続き
県内3番目、東北4番目の「医療被ばく低減施設」の認定を受けました。

○ 「医療被ばく低減施設」とは？

現在の医療の中で欠かすことのできない放射線診療での「被ばく」を

1. 必要最低限にする（「メリット」>「リスク」）
2. 患者さんにとって安心して安全なものにする



ために「公益社団法人日本診療放射線技師会」が認定しています。

○ 認定までの流れ



書面審査（必須評価項目に対し、一定の対応がなされているか）



訪問審査（複数名のサーベイヤーが施設を訪問し、審査）



「公益社団法人日本放射線技師会」の合格基準を満たした施設を認定
（認定期間5年）

内 容

- 一定基準以上の検査機器・医療機器を揃え保守・点検されているか
- 適正な検査を行うための施設内の仕組みがきちんと整っているか
- スタッフへの教育、啓発が定期的になされているか
- 患者の疑問や不安に対して説明がきちんとできる仕組みが整っているか
（データ管理、スタッフ教育、マニュアル整備 等）
- 放射線管理士・放射線機器管理士が配置されているか など

→ 「患者さんが安心して安全な放射線診療を受けられる」ための審査

東日本大震災後「被ばく」への意識が高まる中で、
より安全に安心して医療を受けられるよう努力し続
けることは大きな意味を持つものと考えます。

今後も「患者さんにとって最適な医療」の提供の
ため、努力してまいります。



2019.2 星総合病院放射線科